

九州観光推進機構 活動レポート

感動がある。物語がある。九州



— 2013年6月号 —

◆ 5月のトピックス

○ 平成25年度下期九州観光素材説明会・相談会を開催（5月8日：東京）

平成25年度下期の九州向け旅行商品の造成促進を図るため、旅行会社の商品造成担当者を対象とする「観光素材説明会・相談会」をJR九州と共催で開催しました。

当日は旅行会社及びメディアの関係者を合わせて305名が参加され、九州各県の最新の観光素材、九州オルレ、九州の観光列車等の説明を行いました。

引き続き実施した相談会では、旅行会社が九州各県のブースを回って相談に応じ、各ブースでは熱心なやり取りが交わされました。

今後の九州旅行商品の造成に大きく寄与するものと期待されます。



○ タイ・九州相互観光交流シンポジウムを開催（5月8日：福岡市）

日・ASEAN 友好協力40周年を機会としてタイから九州へのインバウンドを本格的に展開することを通じて、九州とタイとの相互観光交流を拡大していくことを目指したシンポジウムが開催されました。九州内の観光関係者約500名の参加があり、パネルディスカッションでは活発な意見交換が行われました。



○ タイの観光関係要人等を招請（5月8日～12日：福岡、鹿児島、熊本、宮崎、大分）

タイの旅行会社等の要人を招請し、豊富な九州の観光素材とともに、乗馬やヘリコプター遊覧等の体験メニューを組み込んだファミトリップを行いました。また、ファミトリップに合わせて、鹿児島、宮崎、大分の3県で観光関係者等との意見交換会を行いました。



○ 平成25年度下期観光素材説明会・相談会を開催（5月13日：札幌）

1年ぶりに札幌での観光素材説明会・相談会を開催しました。前日の日曜日の夕方には、札幌駅地下広場にて機構と各県担当者による街頭キャンペーンを実施しました。特設ブースでは九州銘菓の配布・焼酎の試飲などと並行してサンプリングを行い九州の魅力をアピールしました。

当日は旅行会社、マスコミ、関係者等合わせて81名が参加し、観光素材説明会の後も、相談会場では旅行会社と各県との熱心な相談会となりました。観光モデルエリア（九州結旅）についても、複数の旅行会社から「興味深い」とのご意見を頂き、商品造成に結びつくことが期待されます。



翌日は手分けして会員旅行会社を訪問し、説明会の感想や、事前に配布したアンケートを元に、北海道地区での九州旅行の現状や課題をヒアリングしました。



○ 「2013年度定時総会」等を開催（5月16日:評議員会、30日:理事会・総会:福岡市）

九州観光推進機構の「2013年度定時総会」（5月30日）を九州各県・企業・団体会員等78名のご出席のもとで開催しました。総会は国土交通省九州運輸局長の佐藤尚之氏に来賓としてご挨拶をいただいた後、機構事務局から以下の議案について説明を行い、原案どおり承認されました。

- ＜議案＞
- ・2012年度事業報告、2012年度収支決算
 - ・2013年度事業計画、2013年度収支予算
 - ・規約の改正について、役員を選任について



2013年度定時総会

2013年度は、第3次戦略の最終年として、2/15に指定を受けた「九州アジア観光アイランド総合特区」の実現、九州観光案内所の整備支援、旅行会社向け説明会・相談会の実施及びプロモーション活動の強化、韓国市場向け九州ブランドの構築等を行います。

また、2013年5月から向こう2年間の役員を選任及び外国人観光客の誘致事業の推進のため、インバウンド観光アドバイザーを設置することが承認されました。

なお、議案については、定時総会に先立って開催された「第1回評議員会」（5月16日）及び「第1回理事会」（5月30日）で審議が行われました。



2013年度第1回理事会

○ Japan-ASEAN Travel Mart 2013へ出展（5月17日:東京）

観光庁が主催するJapan-ASEAN Travel Mart 2013に出展し、ASEAN6カ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)の旅行会社との商談会に参加しました。特に、これまでプロモーション活動をしていなかった4カ国については、「九州を知らない」「どのような観光地があるのか分からない」という方々が多く、今回の商談で、少しでも九州を知ってもらえたと思います。この機会に多くの方と商談ができたので、今後の事業に繋げていきたいと思っています。

ASEAN側参加数：92社、日本側参加数：192社/団体



○ 台湾「日本の観光・物産博2013」ブースへ出展（5月17日～19日:台北）

台北駅1階コンコースにおいて開催された観光展に、宮崎県、鹿児島県と合同でブースを出展し、来場者に対して九州観光PRを行いました。主催者発表では約4万人の来場者があり、多くの方々に九州をPRすることができました。



○ 九州地域戦略会議で「次期九州観光戦略」(案)を発表 (5月21日:熊本)

第22回九州地域戦略会議(九州7県知事、九州経済連合会会長等行政・民間で構成)が開催され、その中で議題の一つである「次期九州観光戦略」(案)について、石原会長が発表、議論されました。

これまでの10年は「はじめて九州が一体で観光に取り組んだ10年」であり、次期戦略期間は交流人口を拡大し、経済雇用を活性化させるため「観光産業を九州の基幹産業とする10年」としていくことが承認されました。



○ 平成25年度下期観光素材説明会・相談会を開催 (5月22日:名古屋)

平成25年度下期の九州向け旅行商品の造成促進を図るため、旅行会社の商品造成担当者を対象とする「観光素材説明会・相談会」を開催しました。参加者は、旅行会社・マスコミ関係・各県関係者を合わせて、115名で過去最高となりました。

説明会では、九州各県の最新の観光素材をはじめ、機構からは「九州オルレ」、「九州結旅」等の説明を行い引き続き実施した相談会では、旅行会社が各県のブースを回って相談に応じ、各ブースでは熱心なやり取りが交わされました。



○ 平成25年度下期観光素材説明会・相談会を開催 (5月23日:大阪)

東京、札幌、名古屋に続き、大阪市内のホテルグランヴィアにて「九州観光素材説明会・相談会」を開催しました。旅行会社の造成担当者、マスコミ、関係者等合わせて153名が参加し、大阪地区では過去最大規模での開催となりました。

今回で4回目となる説明会は、各プレゼンにも一段と磨きがかかり、相談会では予定時間を越えるまでの熱心なやり取りが交わされました。



○ 韓国マスコミ・旅行社を招請 (5月29日～6月1日:佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島)

韓国のマスコミ・旅行社24社30名を招請し、九州オルレ二次認定コースを中心に視察を実施しました。「平戸コース(長崎県)、天草・松島コース(熊本県)」の第1班と、「高千穂コース(宮崎県)、霧島コース(鹿児島県)」の第2班の2組に分かれそれぞれのコースを歩き、また各地で意見交換会を行いました。



○ 平成25年度下期観光素材説明会・相談会を開催 (5月30日:広島)

平成25年度下期の九州向け旅行商品の造成促進を図るための旅行会社の商品造成担当者を対象とする「観光素材説明会・相談会」を広島ガーデンパレスにて開催しました。広島での参加者は、旅行会社、マスコミ、関係者を合わせて105名となり、盛況のうちに終わりました。東京、札幌、名古屋、大阪、広島と続いた説明会は、6月の福岡で一連の説明会を終了します。



○ 実業之日本社へ取材協力（5月）

実業之日本社発行の雑誌「giorni（ジヨルニ）」の中の、「門倉多仁亜さんと鹿児島・大隅半島の旅」で大隅半島を中心に、霧島、鹿児島市内を紹介する内容に協力しました。

大隅では「荒平天神」や「吾平山上陵」のパワースポットをはじめ、「桜勘食堂」や「えこふあーむ」など幅広く紹介し、他にも「霧島神宮」や「仙巖園」「しょうぶ学園」など、女性に好まれるスポットを14ページにわたり取り上げ、観光誘致に効果的な内容となりました。

※「giorni」：季刊／8万部



○ エスプレ社へ取材協力（5月）

株式会社エスプレ発行の雑誌「ecocolo（エココロ）」の中の、「九州ぬる湯めぐり」で、大分・熊本・鹿児島温泉を紹介する内容に協力しました。

長湯温泉の「ラムネ温泉館」、壁湯温泉の「福元屋」、地獄温泉の「清風荘」、妙見温泉の「おりはし旅館」など、夏でも楽しめる“ぬる湯”をキーワードに、その効用も含め14ページにわたり丁寧に解説する内容で、九州の温泉の潜在力をPRするとともに、夏の温泉旅行を誘発する内容となりました。

※「ecocolo」：年2回発行／6万部



◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 新入会員企業のご紹介

新たに次の企業が会員になりましたので、お知らせいたします。（敬称略）

・株式会社ワイズアップ

所在地 福岡市中央区大名1-3-46 大名イマンスビル4階

代表者 代表取締役 町頭 範久

・祐徳自動車株式会社

所在地 佐賀県鹿島市大字高津原4078番地

代表者 代表取締役社長 愛野 時興

○ 6月以降の主な事業

・インドネシア番組取材「KokoroNoTomo」（6月6日～11日：福岡・大分・熊本・宮崎・鹿児島・佐賀）

・ASEAN6カ国旅行会社招請及び九州観光説明会・商談会・歓迎レセプション開催事業

（6月9日～15日：九州7県）

- ・韓国・プサン商談会（6月13日：韓国・プサン）
- ・香港ITE2013出展（6月13日～16日：香港）
- ・KLM欧州4か国旅行会社及びマスコミ招請事業（6月13日～21日：九州7県）
- ・在京ランド社招請（6月14日：福岡）
- ・九州のひなまつり広域振興協議会 総会・役員会（6月18日：福岡）
- ・タイムメディア招請事業（6月23日～26日：福岡・鹿児島・熊本・大分・佐賀）
- ・シンガポール及びタイにおける九州観光説明会及び商談会開催事業（7月2日・4日：シンガポール、バンコク）
- ・九州オルレ第二次コース視察研修（7月3日・4日：高千穂）
- ・旅行会社向け現地研修（7月3日・4日：宮崎、鹿児島）
- ・情報発信イベント（7月13日・14日：岡山）
- ・台湾における九州に特化した旅行番組制作第1回撮影（7月14日～7月27日：福岡・長崎・熊本）
- ・航空プロモーション羽田イベント（8月2日：東京）
- ・平成25年度「九州7県合同」修学旅行説明会・相談会（8月6日：岡山ほか）

◇◇お問い合わせ先◇◇

九州観光推進機構 企画部 佐藤

TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944

E-mail: info@welcomekyushu.jp